



学校だより



青梅市立東小中学校
令和4年度 第10号
令和5年1月30日

「可能性は無限大」

中学校副校長

三学期が始まって、早いもので2月を迎えます。中学校3年生は進路決定に向けて、大詰めとなります。まずは体調管理に気をつけて、ベストコンディションで受験当日を迎えられるようにしましょう。小学校6年生や中学1年生、2年生のみなさんは、進学や次の学年に向けての0(ゼロ)学期です。自分自身の課題を意識し、次年度へ向けて、前向きな心構えをもって生活しましょう。

昨年、日本代表の活躍で大きな盛り上がりを見せた、サッカーのワールドカップで、日本のサポーターが掲げた横断幕の中に、「可能性は無限大」と書かれたものがありました。

努力することを諦めない限り、誰にでも伸びる可能性は無限大にあると思います。

サッカー日本代表は「ベスト8」という目標は達成できませんでしたが、大会後の日本代表の選手たちの言葉から、すぐに気持ちを切り替え、次の目標に向けてスタートしていることが伝わってきました。そんな選手たちに「無限大の可能性」を感じます。みなさんも、自分自身の「無限大の可能性」を信じ、何のために東小中学校で学んでいるのかを忘れずに、日々の努力を続けてほしいと思います。

「白熱！百人一首大会」

12月26日(月)「百人一首大会」が行われました。みなさんの活躍が見られる良い機会なので、毎年楽しみにしています。今年もハイレベルな熱戦が繰り広げられ、思わず「すごい！」と言葉に出てしまい、見ていてとても興奮しました。読み手が上の句を読み始めた途端に「ハイッ！」というかけ声とともに「バシッ！」と札を取る音が響きます。読み手が下の句を読むころには、並んだ札をジッと見つめ、次への準備をする。みなさんすごい集中力で、まさに真剣勝負です。

百人一首大会に向けて、和歌を覚えることや、素早く札を取る練習など、一人一人が努力を積み重ねたことと思います。百人一首大会は、みなさんの「無限大の可能性」を実感できる行事の一つです。

歯の学習・・・中学1年生 歯科医師 武藤先生から学ぶ

1月11日(水)、中学1年生を対象に本校学校歯科医の武藤先生をお招きして、歯科保健の授業を行っていただきました。将来の夢は？との問いかけから始まり子供たちが興味を抱いているあらゆる職業(アナウンサー、スポーツ選手、パティシエ、冒険家など)は、歯が悪いと勤まらないということを知りました。歯と口の健康を保つことが生涯における健康生活にとって大切であり、歯みがきのモチベーションが高まりました。生徒たちは終始、興味深く武藤先生の話に耳を傾けていました。

《生徒の感想》

- 今日、武藤先生のお話を聞いて、プラーク1gに1兆個の菌がいること、むし歯がひどくなると歯が割れてしまうことなどいろいろ知ることができました。
- 歯が悪いと、体のいろいろな所にばい菌がいてしまい、新たな病気になるということに驚き、これからはいつも以上によくかんで、きれいにみがくことにします。
- スポーツができなくなったり、歯が原因で体を壊すなど聞いていて怖くなりました。とてもびっくりしました。「歯のせいで？」と思いました。

大いに盛り上がった 駅伝大会 襷のつながる姿に感動！

1月24日(火)、凜とした冷たい空気の中、学園の伝統行事である寮対抗駅伝大会が行われました。開会式では、園長先生から一生懸命練習に取り組んできた子供たちへねぎらいの言葉が送られるとともに運営する先生方に感謝の心が伝えられました。その後、中学3年生の2人が元気よく選手宣誓を行いました。

駅伝の部・個人の部ともに、全寮の小学生から高等部生まで、男女の区別なく、どの子も等しく1.6kmを走ります。寮毎に練習日や練習メニューを決め、お互いに励まし合いながら大会を迎えたと思います。当日は、これまでに築き上げた団結力を至る所で感じることができました。仲間に声援を送り、ゴール前では、伴走する姿が見られ、全力を尽くす走りと応援する光景を目の当たりにして、心から嬉しく思いました。さらに、寮の先生方の気合いの入った応援にも圧倒されました。

また、放送を通じて、選手一人一人のコメントを紹介し、心を込めてエールを贈るアナウンスも大会を大いに盛り上げました。寮の先生チームと教員チームもオープン参加で加わり、子供たちに対抗し頑張りましたが、結果は気にしないでください。「参加することに意義あり」です。お疲れ様でした。そして、この駅伝大会に向けて早い時期から盛り上げてくれたのが、ポスターです。どのポスターも描いた人の想いが伝わるものでした。

駅伝大会という勝負ごとですから、勝ち負けはつきます。優勝して、嬉しい寮もあれば、悔しい寮もあったと思います。途中で抜かされて泣きたくなったり、心が折れそうになったりした人もいたでしょう。悔しいと感じた人は、次に行く何かのとき、今までの自分よりも頑張った自分をイメージしましょう。

そして何よりも、すごい！ことは、全員が完走したこと。そして、誰もが、選手宣誓のとおり、「自己ベストの更新を目指して、全力で走り切ったこと」です。私は、それが今回の駅伝大会の一番の結果だと皆さんの爽やかな顔を見て、心から思いました。開会式から閉会式にいたるまで、立派な態度で大会に臨んでいた皆さんを誇りに思いました。

最後に運営された多くの先生方に感謝申し上げます。ありがとうございました。